

## 第8期環境取り組みプラン

## 環境取り組みプラン

環境中長期VISIONの達成を目標として、そこから導き出した3か年ごとの活動計画を環境取り組みプランとして設定し、取り組みを進めています。

## 第7期 環境取り組みプランの目標と実績

2015年度を最終目標年度として2013年から活動を展開した「第7期 環境取り組みプラン」については、すべて目標を達成しました。

\*1 対象範囲は、P.35「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量」をご覧ください

\*2 OHSAS18001: Occupational Health and Safety Assessment Series(労働安全衛生アセスメントシリーズ)  
国際コンソーシアムによって策定された、労働安全衛生に関するマネジメントシステム規格。ISO14001のように審査登録制度が適用される

\*3 ISO14001は10名以上の拠点を対象とするグローバル統合認証。新規拠点設立時は2年以内に統合認証に参画。  
OHSAS18001は海外含む生産拠点で統合認証を順次取得する。その他非生産拠点ではリスクアセスメントの導入と基礎安全活動を徹底

\*4 ISO50001: エネルギー効率およびエネルギーパフォーマンスの改善を意図するマネジメントシステム規格。  
既にISO14001があるが、各国のエネルギー事情や地球温暖化などを背景にエネルギーマネジメントに特化した規格として2011年に新設された

分野	取 り 組 み 目 標	2015年度実績	評価
グリーンサイト (生産)	CO <sub>2</sub> 排出量(絶対量)を2015年度末までに2011年度比で16.7%削減する(国内)	2011年度比 -16.7%	○
	CO <sub>2</sub> 排出量(生産高当り)を2015年度末までに2011年度比で13.8%削減する(グローバル)	2011年度比 -27.9%	○
	廃棄物排出量(生産高当り)を2015年度末までに2011年度比で17.2%削減する(グローバル)	2011年度比 -46.8%	○
	化学物質使用量(生産高当り)を2015年度末までに2011年度比で12.2%削減する(グローバル)	2011年度比 -25.0%	○
	水資源使用量(従業員数当り)を2015年度末までに2011年度比で12.7%削減する(グローバル)	2011年度比 -23.8%	○
グリーン調達・グリーン物流	Scope3に基づく評価手法を構築し、2015年度末までに評価を実施する(国内)* <sup>1</sup>	データ取得 (評価)開示	○
	輸送における売上高当りのCO <sub>2</sub> 排出量を2015年度末までに2011年度比4%以上削減する	2011年度比 -25%	○
グリーンプロダクツ	スーパーグリーン製品を2015年度末までに3製品開発する	4製品開発	○
	車両電動化の動きの中、自動車会社にむけた環境貢献技術の提案を2012年度比150%に上げる	提案件数 330%	○
マネジメントシステム	2012年度に構築したISO14001/OHSAS18001* <sup>2</sup> のグローバル複合システムの適用範囲を拡大する* <sup>3</sup>	複合2拠点追加 環境3拠点追加	○
	2015年度末までにISO50001* <sup>4</sup> に基づくエネルギーマネジメントシステムの要素を既に構築しているISO14001/OHSAS18001の複合マネジメントシステムに取り入れ、省エネ推進のしつこみを充実する ※ISO50001は認証対象外	ISO50001の要素 取り入れ完了	○
	持続可能性・パフォーマンス改善を視野に入れた環境経営度評価基準を設定し、グループ企業の評価指標を向上する	導入完了・定着化	○
社会貢献	社員が社会とともに取り組む社会貢献活動を推進する	1件以上/拠点	○
	生物多様性などの社会・環境課題の解決に取り組む活動に対し、資金、技術、人材などを支援する	1件以上/拠点	○